



ともにつくるゆめ基金

**親を喪った子どもたちのゆめをみんなで支えていく。
未来のはたらく仲間への、支援のかたちです。**

「親を喪った子ども」たちは経済的・精神的な問題が顕在化しやすく、社会とのつながりも希薄化していく傾向にあります。

ともにつくるゆめ基金は、親を喪った子どもたちに寄り添い、ゆめの支援を通して将来を担う子どもたちが健全に成長することを目指していきます。

ともにつくるゆめ基金とは

連合関東ブロック・各地方連合会（連合群馬・連合栃木・連合茨城・連合埼玉・連合千葉・連合東京・連合神奈川・連合山梨）とこくみん共済 coop 関東統括本部が「組合員と家族のための新たなたすけあいのしくみ」を共創活動として実現するために、ともにつくるゆめ基金を設立しました。

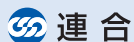


こくみん共済 coop の共済利用を拡大いただくことにより、ともにつくるゆめ基金の支援の充実へとつながります。連合関東ブロック内の構成組織、労働組合におかれましては、こくみん共済 coop の共済利用促進に向けた活動にご理解・ご協力をお願いします。

ともにつくるゆめ基金の支援プログラム

支援対象について

2020年6月1日以降に親（連合関東ブロック・各地方連合会の組合員または配偶者）を喪った24歳以下の子どもを支援していきます。



連合 連合関東ブロック

連合群馬 連合栃木 連合茨城
連合埼玉 連合千葉 連合東京
連合神奈川 連合山梨

組合員

配偶者

支援対象

24歳以下の子ども

一般社団法人ともにつくるゆめ基金〈支援プログラム〉

ゆめ育成支援金

0歳～24歳まで毎年の誕生日（誕生月）に、1万円分（ポイント）の支援を行います。



ゆめ応援支援金

0歳～15歳までのあいだに…15万円（ポイント）
16歳～24歳までのあいだに…15万円（ポイント）

ともにつくるゆめ基金の支援例

「WEBデザイナーになりたい」

●高校生 Aさん

支援内容：色彩検定の受験に向けたテキスト、問題集、配色カードの購入費を「ゆめ育成支援金」から支援しました。



「さまざまなニーズを模索し、発見できるマーケッターになりたい」

●大学生 Bさん

支援内容：パソコンスキルに関する検定試験の受験に向けたパソコンソフトの購入費やマーケティング関連資格の受験に向けた専門書籍の購入費を「ゆめ応援支援金」から支援しました。



ともにつくるゆめ基金が貴労働組合にお願いしたいこと

① 支援対象となる事象が発生した際のご対応

貴労働組合において支援対象となる事象が発生しましたら、ご遺族にともにつくるゆめ基金についてご案内いただきますようお願いいたします。

詳細なご案内方法につきましては、「構成組織用マニュアル※」をご覧ください。

② 告知活動

告知ツールをご活用いただき、組合員の皆さまへともにつくるゆめ基金の告知をお願いします。

●具体的な告知場面

各種会議・研修会・セミナー開催時における告知活動
機関紙・大会議案書等への掲載
ポスターの掲示・ホームページへのリンク
チラシ等の配布

